(案)

資料１－１

令和５年度千葉市市民自治推進のための実施計画の概要

Ⅰ 策定・公表の趣旨

この「千葉市市民自治推進のための実施計画」は、市民主体のまちづくりを推進するため、「千葉市市民自治によるまちづくり条例」第１７条及び第１８条に基づき、本年度の本市の市民参加、協働及び市民の自立的な活動を推進するための取組みを毎年度まとめ、策定・公表するものです。

Ⅱ 概況

令和５年度に予定している取組みは３６４事業（９事業減）で、最も件数に変動のあった分野は「市民参加の取組み」（１１事業減）です。主な要因として、「千葉市基本計画（令和５年度～１４年度)」及び「第１次実施計画」の策定（いずれも令和４年度）に伴い各行政分野の基本計画を改定するため、令和４年度にパブリックコメント手続などが多く予定されていたことが挙げられます。

【区分別事業計画数】　　**（参考：直近３か年の実績）**

区分	令和5年度	令和4年度	増減	令和3年度	令和2年度	平成31年度
1 市民参加の取組み	82	93	▲ 11	96	90	78
(1) パブリックコメント手続	10	19	▲ 9	18	23	10
(2) 公募委員を含む附属機関	29	29	0	29	27	30
(3) ワークショップ	5	6	▲ 1	6	5	6
(4) 意見交換会	21	22	▲ 1	23	18	19
(5) 意見募集	5	6	▲ 1	5	5	4
(6) アンケート調査	9	8	1	12	9	6
(7) その他の市民参加手続	3	3	0	3	3	3
2 協働の取組み	158	158	0	134	113	199
(1) 委託	22	22	0	18	19	21
(2) 共催	35	33	2	28	20	31
(3) 事業協力	96	98	▲ 2	83	69	87
(4) その他の協働の取組み	5	5	0	5	5	(※)60
3 市民の自立的な活動を推進するための取組み	57	56	1	52	55	
4 市民の意向の把握	7	7	0	8	4	6
5 市民と職員の意識向上と人材育成	60	59	1	53	49	60
合　　計	364	373	▲ 9	343	311	343

（※）平成３１年度までの区分は「２（４）支援・補助」

Ⅲ 令和５年度の主な新規・拡充事業 ※パブリックコメント手続は除く（通常、毎年度新規に実施するものであるため）

※【　】内は「令和５年度千葉市市民自治推進のための実施計画」におけるページ及び事業№です。

新規事業に目を向けると、将来に実施するイベント、制定する条例・計画の準備に関する事業や地域コミュニティに関する課題解決のための事業が見られます。

また、従来から実施している事業でも内容を変更して実施するものもあります。

以下で令和５年度の主な新規・拡充事業を紹介します。

■主な新規事業

（１）こども基本条例検討委員会【Ｐ６、№１５】

子どもが健やかに成長できるまちにするため、市の責務や保護者や地域住民等の努力などのほか、子どもの権利をはじめこどもに関する施策の基本となる事項等を定める「（仮称）こども基本条例」の規定内容等について、調査審議する。

（委員 20 人中 4 人が公募委員）

（２）オオガハスＰＲアクションプランに対する意見募集【Ｐ１５、№４】

開花 80 周年（令和 14 年）に向けたオオガハスＰＲアクションプラン案に関して、市民の意見を求める。

（３）「あなたが使える制度お知らせサービス ～For You～」利用者アンケート【Ｐ１６、№１】

「あなたが使える制度お知らせサービス ～For　You～」のサービス向上を目的とし、サービス利用者に対してアンケート調査を行う。

対象：「あなたが使える制度お知らせサービス ～For　You～」の利用者 10,000 人程度

（４）千葉開府 900 年記念事業の推進【Ｐ２４、№３】

千葉開府 900 年となる 2026 年に向け、市内の多様な主体とともに推進組織を立ち上げ、記念事業の推進を図る。

（５）千の葉の芸術祭プレイベント【Ｐ２６、№.１５】

令和７年度に千の葉の芸術祭を開催するにあたり、プレイベントとして芸術祭参加アーティストを講師としたワークショップを開催する。千葉市・千の葉の芸術祭実行委員会の共催。

（６）町内自治会とＮＰＯ等の連携事業への助成支援（仮）【Ｐ４９、№.１１】

町内自治会がＮＰＯ等と連携し、地域活動の発展に繋げていくために必要な取り組みの経費の一部を補助する。

（７）町内自治会のデジタル化推進【Ｐ４９、№.１２】

地域活動の活性化・効率化や若年層などの参画を促すため、町内自治会活動のデジタル化を支援する。

（８）地域支援プラットフォームの構築【Ｐ６１、№.１２】

複雑・多様化する地域課題の解決を支援し、地域コミュニティの維持・強化を図るため、区役所において、先進事例や地域資源などの情報を「地域支援プラットフォーム」に集約していくとともに、情報交換会、交流会の開催により、地域で活動する多様な主体間の協力・連携を促進する。

■主な拡充事業

（１）夏休みおしごと感動体験ワクワクワークデー【Ｐ２８、№.２５】

中心市街地等の大型店や店舗等及び企業・大学との協働により、小学生に楽しみながら多様な職業体験をしてもらい、自分が将来、やりたい仕事について考える機会を提供することで、次世代を担う起業家人材を育成するとともに、中心市街地の賑わいの創出を図る。

＜変更内容＞開催地域の拡大（中心市街地のほか海浜幕張エリアを追加）

（２）幕張新都心ビジネススクール【Ｐ２９、№.２７】

高校生を対象に、将来の進路選択や就職活動につながる気づきを発見する機会を創出するため、神田外語大学及び市内の企業との協働により、ビジネスの楽しさや経済の仕組みなどを学ぶ講座を開催する。

＜変更内容＞協働の対象を拡大（幕張新都心→市内）

（３）稲毛区自主企画事業　地域防災力の推進【Ｐ５６、№５０】

防災・減災の推進に向けて、市民の「自助」「公助」意識を醸成させるため、外部講師（著名人）の講演により、市民に広く「減災」「自助」の防災意識を喚起させる。

また、地域における防災訓練の実施を促進するため、区民が訓練に取り組みやすくなるよう訓練用具の貸出や物品の支給及び、研修会を行い、訓練環境を整備する。

＜変更内容＞講座の回数増（年１回→年２回）

（４）花見川区自主企画事業　区民対話会【Ｐ５８、№４４】

市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくため、区長が直接区民と対話を行う。

＜変更内容＞回数増（年１回→年数回）

（５）若葉区キッズ認知症サポーター養成講座【Ｐ６８、№４６】

高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、若葉区内の公立中学校で認知症サポーター養成講座を開催する。

＜変更内容＞開催方式の追加（対面開催に加え、オンライン開催も可とした）